

編集後記

執筆者・編集者共に暗中模索でスタートした創刊号ですが、やっと発刊の運びになりました。出来上って見ると、不満足な点ばかり目につき、とても自画自賛とはまいません。内容も工事報告に偏り過ぎた嫌いがありますし、紙面のレイアウトも未熟の一言に尽きます。今後に期待し御勘弁下さい。技報の発刊とは原稿を書くことではなく、日常の業務に何らかの問題意識をもって、当たることだと痛感している次第です。最後になって了いましたが、東京大学の伊藤学先生からは、御多忙中、巻頭の御言葉を頂戴しました。紙面を借りて御礼申し上げます。

技報編集委員会

委員	長	上	前	行	孝								
副委員	長	小	塚	義	夫								
委員		高	崎	一	郎*	原	昭	恵*	清	水	功	雄*	
		三	木	茂	喜	大	賀	康	晴	渡	部	洋	三
		永	井	英	司	椎	名	薫	木	越	俊	夫	
		鬼	頭	省	吾	田	中	一	男	中	上	達	生
		菅	野	京	七								

*印は事務局を兼務

宮地技報 創刊号

発行日 昭和60年3月1日

発行所 株式会社宮地鐵工所

〒103 東京都中央区日本橋小伝馬町15番18号
(日本橋SKビル) TEL 03 (639) 2111 (代)

印刷所 三好印刷株式会社